

# 第5回富士見市総合計画等審議会

## 議事録

<b>日 時</b>	令和6年3月28日（木）		開会 午後6時30分	閉会 午後8時45分		
<b>場 所</b>	富士見市役所1階 全員協議会室					
<b>出席者</b>	委 員	鏡会長	今井副会長	秋元委員	朝賀委員	齊藤委員
		○	○	○	○	○
		志摩委員	島田委員	鈴木委員	関谷委員	高橋委員
		○	-	-	-	○
		檜木委員	根岸委員	星野委員	山本委員	吉原委員
		-	○	-	○	○
	事務局	政策財務部 水口部長 政策企画課 荒田課長、甲佐副課長、池田主査、 上村主任、奥山主事				
<b>公開・非公開</b>	公開（傍聴者0名）					
<b>議 題</b>	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議 事</p> <p style="padding-left: 20px;">(1)モデルケースにおける見直しの検討について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉 会</p>					

## 議 事 内 容 ( 要 旨 )

1 開 会 政策企画課長

2 あいさつ 鏡会長

3 議 事 鏡会長 進行

(1) モデルケースにおける見直しの検討について

事務局：(事業の見直し・グループ審議の流れについて説明)

委 員：時間の進行については事務局で合図をいただけるのか。また、限られた時間の中で可能な限り判断をまとめていくという理解で良いか。

事務局：見込みのとおり。

<グループ審議>

2 グループに分かれ、モデルケースに対しグループ審議を実施

1 班：鏡委員、秋元委員、朝賀委員、志摩委員、高橋委員

2 班：今井委員、齊藤委員、根岸委員、山本委員、吉原委員

審議したモデルケース

①富士見ガーデンビーチ閉園後の「学校プール開放」のあり方について

②家庭学習応援事業について

③駅前の「放置自転車対策」について

<グループ審議結果の全体共有>

モデルケース①

1 班：結論：現時点において見直しは出来ない

理由：利用者は増加傾向にあること

開始から2年しか経過していないこと

民間対応について調査が不十分であること

2 班：結論：現時点において見直しは出来ない

※利用人数が減少に転じた時点で検討すべき

理由：利用者は増加傾向にあるため

開始から2年しか経過していないため

子どものための施策は廃止すべきでないとするため

モデルケース②

1 班：結論：見直しが可能

・目標と対象の再設定が必要

・取り残されている児童生徒へのフォローをメインとして、

費用縮減の検討が必要

理由：事業における目的やターゲットが明確でないため

2班：結論：見直しが可能

- ・事業効果を高めていくため、周知方法・場所・対象の見直しが必要

モデルケース③

1班：結論：見直しは出来ない

理由：指導・整理をストップすれば放置自転車が増える可能性があること。

2班：結論：見直しが可能

- ・他市町との費用負担の協議
- ・反則金の引き上げ
- ・統計による実施時間・人員配置等の見直し

理由：放置自転車数が計画通り減少しているため他の対応方法が模索できるため

<グループ審議を通じての意見聴取>

委員：課題を抱える方に対するフォローは必要だが、事業の役割や目的が曖昧なものについては、見直しを行い、かけるべきところに費用をかけていくことが望ましい。

会長：目的と費用対効果については意識する必要がある。経年によりニーズが変化したり、代替手段が生まれていたりするため、その流れを捉えた政策形成が必要である。

委員：目的やターゲットを市民に対する的確に伝える工夫をしていくことで、事業効果が高められると考える。

委員：費用がかかってもやる意義があるものについては、実施するべきと考える。

委員：子ども向けの施策については、未来への投資という観点に基づいた事業実施も必要と考える。

委員：利益を享受する人が少数である事業については、予算削減に向けた議論としても良いと感じた。

委員：判断にあたり、よりきめ細かな情報共有をいただきたい。また、市内で地域差がある部分も見受けられるため、情報伝達などお金をかけない方法での工夫も必要と考える。

副会長：市としての重点施策など優先順位を踏まえた上で、判断していく必要がある。

会 長：これまでの意見等を踏まえ、①評価に至る前提条件（事前情報）を整理する必要がある② 事業の目的（本旨）を明確にする必要がある③事業を通じて期待される効果については、費用対効果だけでなく多面的に検証する必要がある④民間セクターの状況について情報を整理しておく必要がある、とまとめる。

なお、事業の見直しについて効果的に進めていく上では、行政OBを交えて検討していくなど実務に精通した人の力を借りるなど、より良い方法を検討してもらいたい。

#### 4 その他

第6回審議会（令和6年4月16日開催）について事務局より案内  
<あいさつ> 政策財務部長

#### 5 閉 会

<あいさつ> 今井副会長